

大博多ホール

フェスティバルオープニングセレモニー
2012年2月11日(土)
18:00~18:20(ロビー開場15分前)
フェスティバル参加公演チケットをご持参の方は入場可

フェスティバルメイン作品
『トママッコルへようこそ』
作:チャンジン
演出:東憲司(劇団戯歌童子)



劇団戯歌童子「喜」 撮影:萩原健一

2012年2月11日(土)
19:00開演(30分前開場)

前売3000円
当日3500円
Lコード:83962

一枚の写真がある...敵対する兵士達が村の人々と一緒に写っている...
なぜみんな笑顔なのか...?
戦争が激化した1950年秋の暮れ...彼らはこの村で出会った...
銃を構え、手榴弾を手に振り、背しあい、悲鳴をあげて...
古ぼけた写真が鮮やかに紡ぎ出す、トママッコル村の物語。

出演——松田賢二 鈴木歩己 Chris Parham 森野谷正幸
原口健太郎 池下大 桑原啓行 深津紀統 井上昌隆 橋本充己
鈴木めぐみ 外山博美 川原洋子 山本あさみ もりうち 新井幹治
中井理恵 大石忍 板垣桃子

東京——0161-5411
1999年に「劇団戯歌童子」を旗本で、劇団代表であり、劇作、演出、美術を手掛ける、フェットな作家とダイナミックな演出の演出が特徴的な「喜」への再挑戦となる。演出は、大塚実・守田俊之によって、2004年から5年連続演劇で平田正樹と共同演出。2008年より「喜」シリーズとして、好評を博している。『恋愛』『トママッコルへようこそ』は、脚本家・演出家・演出家として、劇団戯歌童子公演『海潮』(2006年)で第1回文化庁芸術祭賞受賞、『海潮』(2009年)で第2回文化庁芸術祭賞受賞、2010年文化庁芸術祭賞受賞、2011年文化庁芸術祭賞受賞、2012年文化庁芸術祭賞受賞。

チャンジン——Chan Jin
1971年生まれ、1998年「あふれたらち」で映画監督デビュー、『ガンとクズ』『小さな恋のスタンプ』『手紙する時に逢って』『恋する心』『My Son』など、数々の映画、テレビ番組、舞台演出を手掛けている。『恋する心』『My Son』は、脚本家・演出家として、劇団戯歌童子公演『海潮』(2006年)で第1回文化庁芸術祭賞受賞、『海潮』(2009年)で第2回文化庁芸術祭賞受賞、2010年文化庁芸術祭賞受賞、2011年文化庁芸術祭賞受賞、2012年文化庁芸術祭賞受賞。

東京・大阪・福岡 1月27日(金)~30日(月) 東京・あうるすぽっと
3都市巡演 2月8日(水) 大阪・ドーンセンター

招待劇公演
2010年釜山演劇祭最優秀賞受賞団体
劇団ヌリエ
『恋愛』
作:劇団ヌリエ 演出:ガン・ソンオ

2012年2月17日(金)
19:00開演(30分前開場)

前売 1000円
当日 1500円
Lコード:83963

『恋愛』+『春香伝』
共通券 3000円
Lコード:84190

出演
男—ウ・ヨンテ イ・チャンファン
女—チェ・ヒョンギョン ファン・ユナ

愛という名前が多岐に生きていく姿...
愛の幸せな思い出を作っていく男女。
しかし出会いと別れは共にある。
共有した思い出。男とともにいても孤独な女。
思い出を全部捨てれば幸せになることができた女。
虚しい笑いと過ぎ行く時間。
別れるということを受けられなくて彼女の涙をぐるぐる回る男。
彼女との思い出を一つ一つ取り出している男。
そのような男を虚しい目で眺める女。
やり直した新たな関係より難しい男女の仲。
お互いの心には少しずつ変化が...

劇団ヌリエ——ぎざん、ゆりあ
20代後半のメンバーを中心とした、釜山で最も人気のある劇団。観客も若者を中心に支持されており、これからの釜山演劇界を担う存在であり、勢いのある劇団を行っている。
2008年より、様々な賞を受賞。2010年釜山演劇祭最優秀賞受賞、第2回全国演劇祭賞(文化庁芸術祭賞)受賞、2011年第2回釜山演劇祭 男女 優秀賞受賞、新人賞受賞。

この作品は無観劇での上演となります。

出演:国際交流団 他。

韓国伝統音楽をお楽しみください。

日韓共同制作作品 創作ミュージカル
『春香伝〜韓国版ロミオとジュリエット〜』
原作:春香伝
構成・演出:山田重理香(空間再生事業 劇団GIGA)
音楽:吉川謙也 舞踊:ミラン 振付・演出補佐:真古

福岡
メイン作品

2012年2月19日(日)
15:00開演(30分前開場)

前売 2500円
当日 3000円
学生 1500円
Lコード:83964

『恋愛』+『春香伝』
共通券 3000円
Lコード:84190

福岡メイン作品!日韓共同制作ミュージカル!!

パソリの語り手と日本の音楽家による日韓融合パソリで語られる恋愛シーン。伝説の仲を越え、様々なジャンルとコラボレーションしているリトルノリ集団「多」の力強さ。韓国舞踊ワークショップ参加者による舞踊も加わり華やかさを添えます。伝統を踏まえて、新しい日本の音楽・身体性が高い作品をお楽しみください。

出演——吉岡今日子 中村卓二 nakami 藤原政博
ぼち(非・売れ線系ピーナス) 真古 宮原清美(空間再生事業 劇団GIGA) 他
音楽——ジョン・チュウク グァック・ワンジン ジョ・ミリ バク・ウンジョン

山田重理香——やまのりか
1971年生まれ、1998年「あふれたらち」で映画監督デビュー。『ガンとクズ』『小さな恋のスタンプ』『手紙する時に逢って』『恋する心』『My Son』など、数々の映画、テレビ番組、舞台演出を手掛けている。『恋する心』『My Son』は、脚本家・演出家として、劇団戯歌童子公演『海潮』(2006年)で第1回文化庁芸術祭賞受賞、『海潮』(2009年)で第2回文化庁芸術祭賞受賞、2010年文化庁芸術祭賞受賞、2011年文化庁芸術祭賞受賞、2012年文化庁芸術祭賞受賞。

春香伝——しんこうで、チュンファン
今世紀初代の劇作で、釜山の故郷と朝鮮の王子の恋を基にした恋愛を題材にした物語。18世紀初葉、忠清道(忠清)を舞台に、上・下・中・下、四階級の男女が恋愛を繰り出す。また、アートフェスティバルの世界観をフェスティバル的な演出で表現。釜山の魅力を伝える。釜山の歴史を伝える。釜山の歴史を伝える。釜山の歴史を伝える。



2006年 日韓共同制作 夢十郎

韓国舞踊ワークショップ参加者募集

釜山を拠点に活躍する舞踊家ミラン氏を迎えて、1週間の舞踊ワークショップを開催します。最終日は福岡メイン作品『春香伝』の劇中に発表する場も用意しています。発表参加無料のワークショップ参加(4日間)枠もあります。お気軽にご参加ください!

ワークショップ講師
ミラン(舞踊家) ナム・ジョン(舞踊アシスタント)

韓国舞踊ワークショップ
2月12日(日)14時~21時
2月13日(月)19時~22時
2月14日(火)19時~22時
2月15日(水)19時~21時

春香伝合同稽古

2月16日(木)16時~22時
2月17日(金)13時~17時
2月18日(土)19時(時間未定)
2月19日(日)春香伝発表

会場
パピオピールム (福岡市千代田音楽・演劇練習場)ほか。
住所:福岡県福岡市博多区千代1丁目15-30 TEL:092-633-2180

参加費 5000円(保険料含む)

応募締め切り 1月31日当日消印有効

応募方法
お名前・年齢・性別・住所・連絡先(電話番号・メールアドレス・FAX等)・希望動機・ダンス(舞踊)経験を開票にご記入の上、郵便、FAX、メールでご応募下さい。
*定員10名程度(応募多数の場合は選考します)

お申込み・お問い合わせ
アートマネージメントセンター福岡
〒810-0041 福岡市中央区大名1-14-28-405
TEL:092-752-8880 FAX:092-752-8682 MAIL:ohmaru@amcf.jp

福岡市立青年センター

韓国戯曲リーディング作品
『旅路』
作:ユン・ヨンソン 翻訳:津川泉 演出:安永史明(劇団アントンクルー)
『0.917』
作:イ・ヒョナ 翻訳:ジョン・アンソ 演出:木村佳南子(非・売れ線系ピーナス)

2012年2月18日(土)
劇団アントンクルー『旅路』 14:00開演 全1ステージ
非・売れ線系ピーナス『0.917』 17:00開演/19:30開演 全2ステージ
※受付終了後の30分前、開演は開演の15分前です。
※受付終了後の30分前、開演は開演の15分前です。

500円(各公演につき)

福岡を拠点に活躍する二劇団が、韓国戯曲に挑戦!
両団体が、くろくプロジェクトワンユン実験シアターをジャックして、韓国で生まれた素敵な作品を、リーディング公演で表現します!
劇団の色も年齢もまったく違う両団体の作品を、一日で楽しめるお得な公演です。

劇団アントンクルー
2011年に、創立10周年に迎えて、A・P・チェーホフの全作品上演を達成。また、パトリック・マーバーなどの現代欧米の作品を翻訳し上演する。

『旅路』
上演時間:90分予定

出演
若井真実/松尾純司/川中吉幸
陶野仁美/他

チケットお問合せ先
劇団アントンクルー
090-7984-7632(携帯)
anton_crew@hotmail.com
http://anton-crew.com

非・売れ線系ピーナス
脚本・演出を行ってきた田坂哲郎から演出を木村佳南子が担当し、より脚本の世界に広がりを見せる。福岡を代表する若手作家が率いる劇団として、ラジオドラマやミュージカルにも活躍の場を広げている。

『0.917』
上演時間:60分予定

出演
北拓見/田坂哲郎/峰崎おかり
高山美花(劇団アントンクルー)

チケットお問合せ先
非・売れ線系ピーナス
080-3986-0864(劇団携帯)
hiuresenkel.venus@gmail.com
http://www.hiurevi.com/
※劇団公式HPのチケット予約フォーム・お問い合わせメールからご予約ください。



非・売れ線系ピーナス第16回公演「おやすみ・ザ・ワールド」

北九州芸術劇場小劇場

北九州公演
劇団☆太陽族『異郷の涙』
作:演出:若崎正邦

2012年2月4日(土)18:30開演
5日(日)14:00開演
(30分前開場)

一般 前売3000円 当日3300円
学生 前売2000円 当日2300円
ペア割引 5000円(劇団・前売のみ取扱)
Lコード:86760 Pコード:410-756
劇団☆太陽族 06-4801-4724
taiyozoku@osaka.email.ne.jp

お問い合わせ
北九州芸術劇場 093-562-2655
<主催>劇団☆太陽族 <提携>北九州芸術劇場

関連企画1 日韓講座

春香伝・韓国講座

くろくプロジェクト日韓SPECIAL+春香伝の魅力
大学路の紹介&ビデオ上映

1月21日(土)16:00~
福岡市立青年センターロビー

ゲスト講師
西尾健治プロフィール
1945年、広島県生まれ。高校は5年間3校に通う。ラブレターによって文学に興味を持ち、日本文学科に入学。大学で文学。東京で日本文学を専攻。主に韓国古典小説、なかでも『春香伝』を研究。訳書『春香伝の世界』、論文『春香伝』における敘述の性格及び人間的覚醒、その他多数。

関連企画2 展示

日韓演劇交流展示
『日韓演劇交流史/日韓史/在日の歴史』

日韓演劇交流史
提供:日韓演劇交流センター 岡本昌己

日韓史/在日の歴史
提供:在日韓国人民史資料館

『韓の歴史』
ぼくきょんみ 中村純

詳しくは日韓ブログにて!!



日韓演劇フェスティバル in Fukuoka ブログ

お問い合わせ

日本演出者協会・福岡ブロック
アートマネージメントセンター福岡内
〒810-0041
福岡市中央区大名1-14-28-405

TEL:092-752-8880

FAX:092-752-8682

MAIL:ohmaru@amcf.jp

日韓演劇フェスティバル in Fukuoka

韓国が福岡へ!
そして私たちはこの「出会い」を機に韓国へも気軽に行ける!
韓日の友情が成長して行く様子を、自分たちもリアルタイムに参加しながら楽しもう!